

ラムサールフォーラム in くじゅう

坊ガツル・タデ原湿原が平成17年11月にラムサール条約の登録湿地となりました。
雄大なくじゅう山系のふとところで、持続可能な環境保全活動の在り方や、適正な利用について考えてみませんか。



くじゅう連山



坊ガツル湿原



タデ原湿原

日時 平成19年 **11月9日(金)・10日(土)・11日(日)**

場所 **国民宿舎久住高原荘** (大分県竹田市久住町大字久住)

参加費
無料

プログラム

11/9金 午後 条約湿地、国立公園等パネル展示

11/10土 10:15~15:30

● 基調講演 『地域を元気にする湿地保全活動 ~霞ヶ浦アサザプロジェクト~』

講師/ **飯島 博**氏 NPO法人アサザ基金代表理事

● パネルディスカッション 『くじゅうの今後、ワイズユース』

コーディネーター/ 杉浦 嘉雄氏 ワイズユース検討委員会委員長 日本文理大学教授
パネリスト/ 飯島 博氏 NPO法人アサザ基金代表理事
諸隈 真也氏 (株)JTB九州 福岡支店 営業課長
上好 温氏 NPO法人久住高原みちくさ案内人倶楽部 理事長
高橋裕二郎氏 飯田高原野焼き実行委員会 事務局長
生野喜和人氏 大分県自然環境学術調査会

● 自然保護団体活動紹介コーナー ● 交流会 17:30~ (有料、要事前予約)

11/11日 エコツアー (1)タデ原湿原 別府大学短期大学部名誉教授 荒金 正憲 氏、九重の自然を守る会
(要事前予約) (2)坊ガツル湿原 大分県山岳連盟、NPO法人久住高原みちくさ案内人倶楽部



飯島 博 いいじま ひろし

1995年から霞ヶ浦再生事業「アサザプロジェクト」を推進、「市民型公共事業」と呼ばれ、大学や経済界も注目、日本のNPOの先駆的な役割を果たしている。

お問い合わせ 大分県企画振興部景観自然室内
**ラムサールフォーラム in くじゅう
実行委員会事務局**
TEL 097-506-2122

主催 ラムサールフォーラム in くじゅう実行委員会

九重の自然を守る会、久住地区パークボランティアの会、NPO 法人久住高原みちくさ案内人倶楽部、飯田高原野焼き実行委員会、ワイズユース検討委員会、九重・飯田高原観光協会、阿蘇くじゅう・やまなみシーニックバイウエイ大分県部会、久住高原観光協会、坊がつの野焼き実行委員会、九重ふるさと自然学校、九州地方環境事務所くじゅう自然保護官事務所、竹田市、九重町、大分県

後援 九州地方環境事務所、大分県教育委員会、竹田市教育委員会、九重町教育委員会

※宿泊、昼食弁当、交流会、エコツアーは予約が必要ですので、裏面の申込書でお申し込みください。

ラムサールフォーラム in くじゅう参加申込書

団体名		
ご連絡先	住所	
	電話番号	
	FAX番号	
	e-mail	
ご氏名1		
ご氏名2		
ご氏名3		
ご氏名4		
ご氏名5		

宿泊、オプションイベント等申込書

丸印をお願いします

	9日 宿泊	10日 宿泊	10日 昼食弁当	10日 交流会	11日 エコツアー	11日 エコツアー
	夕食朝食込 8,760円	夕食朝食込 8,760円 <small>(交流会参加者は朝食 のみで 6,030円)</small>	1,000円	4,500円	タテ原湿原 (無料)	坊ガツル湿原 (無料、昼食実費)
ご氏名1の方						
ご氏名2の方						
ご氏名3の方						
ご氏名4の方						
ご氏名5の方						

《お申込先》

FAX又はメール、郵送でお申し込みください。

〒870-8501 大分県大分市大手町3丁目1番1号 大分県企画振興部景観自然室 内
ラムサールフォーラム in くじゅう実行委員会事務局

TEL 097-506-2122

FAX 097-506-1730

e-mail oono-hideki@pref.oita.lg.jp